2021年度 高齢者のための「もう一つの家」の整備事業

報告書

事業内容詳細（実績）

①工事内容概要

　１．施設改修工事

　　（目的）

　　　　小規模多機能ホーム第２宅老所まごころ施設内の居室２部屋について、看取り期の利用者様とご家族様が、住み慣れた我が家のように過ごしていただける居室にすることを目指して、本改修（増築）工事を行いました。

　　（行程）

　　　　2021年12月23日に入札を行い、翌2022年1月6日着工、2月20日に引渡が完了しました。その後、2月25日に消防署による検査を実施、3月10日に検査済証の交付を受けました。

　　（詳細）

　　　　事業所の居室2部屋（東側・ウッドデッキ付・和室6畳）に付属する既存のウッドデッキを解体、その基礎を活用し、6畳の和室２部屋をどちらも9畳に拡張しました。

　　　　6畳（間口3,000×奥行4,000）　→　　9畳（間口3,000×奥行5,650）

　　　　9畳の居室は、4畳半にあたる中央の部分を仕切るように障子を取り付けています。こちらは取り外すことができますので、ご家族様の要望に応じて着脱いたします。

　　　　当初、9畳と9畳の居室の間の壁はボードにする予定でしたが、より多目的に居室の活用ができるよう障子での仕切りに変更しました。ただし強度の問題で一部はボードとなりました。

　　　　既存のウッドデッキには屋根がありませんでしたので新設しました。

　　　　居室の拡張に伴い消防設備（自動火災報知設備、スプリンクラー）を増設し、消防署査より検査済証の交付を受けています。

　　　　今回の工事で拡張される面積は　間口3,000×奥行1,650×２部屋　＝　9,900　となります。また、床のシートと壁のクロスについては、既存の居室を含め全て張替えを行っています。

当初、ご家族の宿泊用のお部屋を別に建て増しする案も検討していましたが、今回の施工を選択したことにより、結果的にはご家族と利用者様がより緊密になれる空間にすることができ、同時に費用・工期も抑制できました。

　　　以上、計画時点の構想がほぼ実現された工事内容となりました。

②機器等整備

　１．看取り部屋内家具（介護ベッド）

　　（目的）

看取り期の利用者様の安楽、介護時の身体への負担軽減を図るために導入しました。法人に看取りで使用できるベッドが1台ありましたので、不足分の１台のみとしました。

（行程）

　　2022年1月11日に見積入札を行いました。納品の時期は当初2月20日としていましたが、消防署の検査後がよいと考えたため延期、最終的に3月4日納品となりました。

（詳細）

計画どおり3モーターの介護ベッド1台を導入しました。2部屋の内、一方に法人所有の既存のベッドを設置し、もう一方にこちらのベッドを設置しました。ベッドの配置（手前の4畳半に設置するのか奥の4畳半に設置するか等）については、ご家族様の意思を尊重しつつ、介護に支障のない範囲で柔軟に対応したいと考えています。

③対象物件と工事に関する情報　（計画から変更はありません）

　　施設名称　小規模多機能型居宅介護「小規模多機能ホーム第２宅老所まごころ」

　　場　　所　福岡県田川市大字伊田4849番1

　　敷地面積　3048.69㎡

　　延床面積　 869.31㎡

　　構　　造　木造合金メッキ鋼板ぶき平屋建

　　定　　員　登録定員29名（通い定員15名、宿泊定員9名）

④その他

　　次年度以降は、小規模多機能型居宅介護の認知も併せた看取りに関するパンフレットを作成し、病院、ケアマネージャー、地域住民等に向け、積極的かつ継続的に宣伝活動を展開するとともに、地域に向けた看取りに関する理解を深めるための学習会・報告会を定期的に開催する等、本事業を地域高齢者のために最大限に活用できるよう法人全体で取り組んでまいります。

以上